

工事成績評定表 [完成・出来形・中間]

作成

平成31年4月1日版 下松市

課名

工事名		契約金額					完成年月日														
請負者名		設計金額					工期					～									
考査項目		監督職員（完成）					技術検査職員（出来形・中間）					技術検査職員（完成）									
項目	細別	a	b	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	
1. 施工体制	I. 施工体制一般		+1.5	0	-3.0	-6.0															
	II. 配置技術者	+1.8	+0.9	0	-3.0	-6.0															
2. 施工状況	I. 施工管理		+1.5	0	-3.0	-6.0	+5.0		+2.5		0	-7.5	-15	+5.0		+2.5		0	-7.5	-15	
	II-1. 工程管理A	+1.2	+0.6	0	-3.0	-6.0															
	II-2. 工程管理B	+4.0	+2.0	0	-3.0	-6.0															
	III-1. 安全対策A	+1.8	+0.9	0	-3.0	-6.0															
	III-2. 安全対策B	+6.0	+3.0	0	-3.0	-6.0															
	IV. 対外関係	+1.8	+0.6	0	-1.5	-3.0															
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	+1.2	+0.6	0	-1.5	-3.0	+10	+7.5	+5.0	+2.5	0	-10	-20	+10	+7.5	+5.0	+2.5	0	-10	-20	
	II. 品質	+1.2	+0.6	0	-1.5	-3.0	+15	+12	+7.5	+4.0	0	-12.5	-25	+15	+12	+7.5	+4.0	0	-12.5	-25	
	III. 出来ばえ						+5.0		+2.5		0	-5.0		+5.0		+2.5		0	-5.0		
4. 工事特性	I 工事特性※2	+6.0～0 ()																			
5. 創意工夫	I. 創意工夫※2	+3.0～0 ()																			
6. 社会性等	I. 地域への貢献等※3	+4.0～0 ()																			
加減点小計※1		①加減点計= 点					②加減点計= 点					③加減点計= 点									
7. 基本評定点計		_____点 ○出来形・中間検査があった場合：65+④(①点×0.5+②点×0.2+③点×0.3) = 点 但し、②(出来形、中間)が2回以上の場合は平均値 ○出来形・中間検査がなかった場合：65+④(①点×0.5+③点×0.5) = 点																			
8. 法令遵守等※3		- 0点																			
9. VE評価(VE追加点+5点)※4		+ 点																			
10. 評定点※5		_____点 ○7.基本評定点計(点) - 8.法令遵守等(点) + 9.VE評価(点) = 点																			
所見		(監督員:)					(担当課検査員:)					(検査監:)									

※1 加減点小計= 1～3の評定(±加減点) + 4, 5, 6の評定(加減点) : 基本評定点= 65+加減点小計
 評定点= 基本表定點- 8の評定(減点) + 9の評定(加減点)
 各評定点(①～③)は小数第1位まで記入する。
 ※2 工事特性及び創意工夫の評定は工事全般を通して、特に優れた技術等を評価する項目とする。そのため、キーワードと評定内容の記述方法とし、加減点評価のみとする。
 ※3 社会性等の評価では地域への観点から、加減点評価のみとする。また、法令遵守等は、減点評価のみとする。
 ※4 VE適用工事のVE追加点は、監督職員が評定する。この場合評定点合計が100点を超えることがあってもよい。
 ※5 評定点は、四捨五入により整数とする。
 ※ 各考査項目ごとの採点は、別紙「工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表」による。